

TERMS における個人情報の利用例について

TERMS では、患者個人情報を「同一患者の二重登録防止」「患者区分の確認」「アンケートの送付」に使用している。これら以外の目的で過去に2回個人情報（住所、電話番号）を利用した。それぞれの事例の概要は次のとおりである。

なお、以下の2件は TERMS の運用開始以降初期の患者による紛失事例であり、紛失数量も多いことから慎重な対応を行うべく、紛失に至った背景事情等についてより詳細な情報を入手するために処方医師に聞き取りをお願いしたが、メーカーに訪問するよう要望されたので処方医師より患者の了解を得たうえで患者宅を訪問した事例。これ以降の発生事例では医療機関を通じて必要な情報を収集しているとのことであった。

<事例1>

薬剤師から以下の紛失状況報告を受けたことから、薬剤師及び処方医師と面会のうえ情報を収集するとともに、処方医師の了承を得たうえで患者宅を訪問し、薬剤管理者と面談、詳細調査を実施。

- 旅行に出かけるため、必要数をカプセルシートから外してピルケースに入れて外出。帰宅後、未服用カプセルを残りのカプセルシートと一緒にして保管場所に置いたつもりだったが、服用しようとしたところその場所になく、その周辺を探したが見つからなかった。

<事例2>

薬剤師から以下の紛失状況報告を受けたことから、処方医師の了承を得たうえで患者宅を訪問し、患者と面談、詳細調査を実施。

- 患者より自己判断で服用を中止している旨の連絡があり、その後、来院がないため度々主治医より来院、薬剤送付の依頼をするも対応がなく、残薬受領の訪問について患者に連絡したところ、あると思っていた薬剤がなかったとの話があった。